

財政状況の公表

財政係・税務係

平成26年度一般会計決算

歳入決算総額	52億4,962万円
歳出決算総額	43億5,270万円

平成26年度

一般会計 決算の概要

●歳入

歳入総額は、52億4,962万円です。前年度より1億6,045万円の増額となりました。歳入額を財源別にみると町税、使用料及び手数料など町独自で得ることのできる自主財源が、前年度と比べ3.3%減の、23億8,283万円です。歳入総額の45.4%となりました。また、国・県支出金や町債、地方交付税など依存財源は、前年度と比べ9.2%増の、28億6,679万円です。歳入総額の54.6%となりました。

●歳出

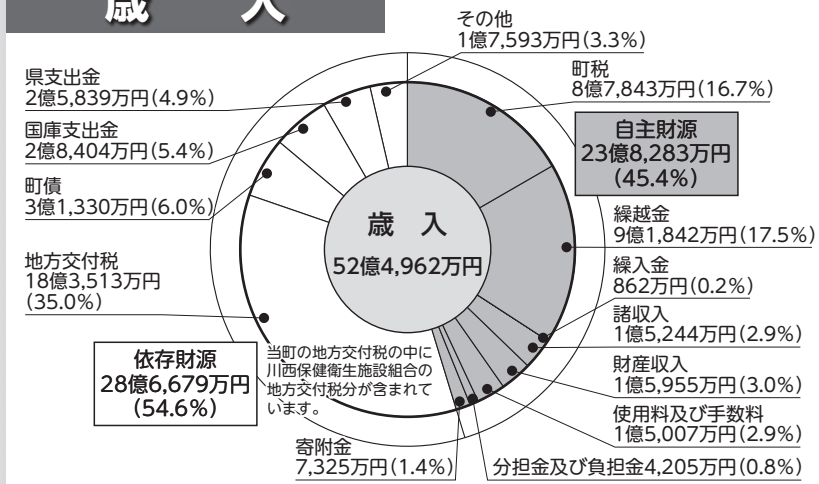
歳出総額は、43億5,270万円です。前年度より1億8,197万円の増額となりました。歳出の目的別では、民生費が10億1,853万円(23.4%)と最も多く、続いて総務費8億6,266万円(19.7%)の順となっています。性質別では、投資的な経費である普通建設事業費が、町道平林真蒲線道路整備事業などにより前年度より103.5%増の7億1,375万円となりました。また、借入金の返済にあたる公債費は、前年度より8.9%減の3億1,447万円でした。

なお、歳入額から歳出額を差し引いた形式収支は8億9,691万円です。このうち平成27年度に繰り越した事業に充てるための財源1億7,478万円を除いた7億2,213万円が実質収支額となりました。

※文・表中の金額は一万円未満を、比率は小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計などが合わない場合があります。

合計などが合わない場合があります。

歳入



町税の内訳	決算額 (前年度比)
町民税 (個人)	2億7,067万円 (2.0%)
町民税 (法人)	5,511万円 (△7.0%)
固定資産税	4億5,515万円 (1.1%)
軽自動車税	2,406万円 (2.1%)
町たばこ税	4,543万円 (0.2%)
入湯税	2,801万円 (75.5%)
計	8億7,843万円 (2.2%)

区分	平成26年度 決算額	対前年度増 減額
町税	8億7,843万円	1,862万円
繰越金	9億1,842万円	3億4,581万円
繰入金	862万円	△5億2,557万円
諸収入	1億5,244万円	2,842万円
財産収入	1億5,955万円	1,948万円
使用料及び手数料	1億5,007万円	205万円
分担金及び負担金	4,205万円	△1,002万円
寄附金	7,325万円	4,086万円
地方交付税	18億3,513万円	△5,819万円
町債	3億1,330万円	1億1,520万円
国庫支出金	2億8,404万円	1億873万円
県支出金	2億5,839万円	7,188万円
その他	1億7,593万円	318万円
計	52億4,962万円	1億6,045万円

主な増減理由

町税……………入湯税などの増
 繰越金……………平成25年度繰入金の一般財源化による増
 繰入金……………福祉施設整備基金繰入金などの減
 諸収入……………貸付金(有害鳥獣駆除対策協議会等)などの増
 財産収入……………立木等売却収入などの増
 分担金及び負担金…農業施設災害復旧費負担金などの減
 寄附金……………一般寄附金などの増
 地方交付税…普通交付税の減
 町債……………小・中学校体育館天井等落下防止対策に係る緊急防災・減災事業債及び全国防災事業債の借入による増(平成27年度への繰越事業)
 国庫支出金…社会資本整備総合交付金(道路整備)などの増
 県支出金…森林造成事業補助金などの増